

令和4年1月20日

「折れ剣再生プロジェクト」への参画について

東京五輪フェンシング男子エペ団体の金メダリスト、見延和靖選手が1月19日に東京都内で会見を開き、「一般社団法人日本スポーツSDGs」とともに、練習や試合で折れたフェンシングの剣を再利用する「折れ剣再生プロジェクト」を立ち上げたと発表されました。弊社もこのプロジェクトに参画し、剣の再利用加工を行います。

「折れ剣再生プロジェクト」では、これまで廃棄されていた折れたフェンシングの剣を再加工し、包丁やナイフ、メダル、折れた部分を溶接して練習用の剣へと再生させます。見延選手は、この活動を通じてSDGsの掲げる課題解決につなげるだけでなく、次世代を担う選手たちへアスリートとしてのあるべき姿を示したいとの思いを語られました。

見延選手が抱くフェンシング競技や生まれ育った地元への熱い想いを受け、弊社も微力ながら協力させていただくことで、地域や社会に貢献していきたいと思っております。



武生特殊鋼材株式会社